

スチームコンベクションオープン仕様書

1 件名

スチームコンベクションオープン

2 想定機器及び構成内訳

品名	規格	数量	備考
コンビオープン(電気式)	FICP201E	1	同等品可
専用ロールインカート	60-21-331	1	同等品可

3 調達物品に備えるべき技術的要件

- 3-1 コンビオープン(電気式)は、以下の要件を満たすこと。
 - 3-1-1 電源は、三相 200v であり、総合消費電力は 34.5kw 以下であること。
 - 3-1-2 外形寸法は、幅 877mm×奥行 913mm×高さ 1872mm 以内であること。
 - 3-1-3 庫内に、ロールインカートが 1 台収納できること。
 - 3-1-4 外装及び内装は、ステンレス鋼板 SUS304 相当であること。
 - 3-1-5 調理モードは、スチーム・ホットエアー・コンビ・芯温調理の 4 種類以上であること。
 - 3-1-6 各調理モードは、連続運転以外にタイマー運転または芯温調理に切替が可能であること。
 - 3-1-7 温度設定範囲は、スチームモードが 30℃～130℃、ホットエアーが 30℃～300℃、コンビモードが 30℃～300℃、芯温調理が 30℃～99℃を含む範囲以上で調整可能であること。
 - 3-1-8 調理中の食材から発生する蒸気を自動検知し、庫内の湿度を 1%単位で設定・制御できる庫内環境管理機能を有すること。
 - 3-1-9 6種の食材と4つの調理メニューを選択すれば、重さや数、大きさや状態を自動で判定し、調理を自動で行う自動調理機能を有すること。
 - 3-1-10 段ごとに違う食材を投入しても、臭い移りせず調理が可能な多品種同時調理機能を有すること。
 - 3-1-11 庫内及びスチーム発生器の汚れを自動認識し、汚れの度合いをディスプレイに表示し警告する機能を有すること。
 - 3-1-12 庫内及びスチーム発生器の汚れ度合いに応じた洗浄コースが選択でき、スイッチ1つで洗浄を開始し、洗浄後は自動で電源が OFF になる自動洗浄機能を有すること。
 - 3-1-13 電気制御式サーモスタットにより、庫内の過昇温度及びスチームタンクの空焚きを防止する安全装置を有すること。
 - 3-1-14 専用ロールインカート 1 台が付属であること。
- 3-2 コンビオープン専用ロールインカートは、以下の要件を満たすこと。
 - 3-2-1 外形寸法は、幅 561mm×奥行 824mm×高さ 1743mm であること。
 - 3-2-2 本体材質は、ステンレス製(CNS1.4301)以上であること。
 - 3-2-3 1/1サイズ深さ 40mm のホテルパンが 20 枚以上収納できること。
 - 3-2-4 キャスターは、2連自在キャスターが 4 輪であり、後輪は固定用ブレーキ付であること。
 - 3-2-5 3-1で示したコンビオープンに収納可能であること。

4 機器等設置要件

- 4-1 調達品を正常に稼働させる為に必要な給排水配管及び電気工事を含むこと。その費用は本調達に含まれる
- 4-2 納入物品の設置に伴い、撤去した既存機器の廃棄処分を行うこと。但し適法に処置した、のち廃棄業務が確実に完了した事を証明する書類(マニフェスト)を提出すること。
- 4-3 機器の設置については既存する関連機器やその他設備との整合を取り給食業務を行う上で支障なく継続的に使用できるよう据付を行うものとする。
- 4-4 機器の転倒防止策(耐震固定等)を行うこと。

5 導入時における留意事項

- 5-1 機器の搬入及び調整については、現地若しくは図面による事前確認のほか、運用時間、業務内容を確認し、調理業務への影響を最低限にとどめるよう、発注者と受注者で協議、調整を行いその指示に従うこと。
- 5-2 導入に当たっては落札業者が必ず立ち会うこと。
- 5-3 物品納入時には搬入経路を養生する等し建物が損傷しないよう配慮すること。万が一建物に損傷を与えた場合は納入業者の責任において原状復旧しなければならない。
- 5-4 事故・問題が発生した場合は当院へ速やかに報告し対応すること。
- 5-6 納入日時については、当院担当者と協議の上決定すること。

6 保守体制等

- 6-1 納入検査後1年間は通常の使用において不具合が発生した場合は無償修理に応じること。
- 6-2 障害時において復旧の為、通報を受けてから24時間以内に現場で対応できる体制を有すること。なお、本体制維持に関する費用は本調達に含まない。
- 6-3 6-2に示したとおり、重大かつ緊急を要する修繕にも対応できるようメーカー又は販売元のサービスマンや技術スタッフが県内に常駐しており、主要パーツを在庫していること。

7 その他

- 7-1 現場確認が必要な場合、事前に担当者まで連絡の上、その指示に従うこと。
- 7-2 本装置導入後、取扱説明に関する教育訓練は当院が指示する日時、場所で行うこと。
- 7-3 操作マニュアルは日本語版を本装置1台につき1部ずつ提供すること。